

令和3年度 水道事業会計・公共下水道事業会計予算

水道は、市民生活を支える重要なライフラインであり、安全で良質な水道水を安定的に供給することが必要です。下水道は、私たちが快適で衛生的な生活を送れるよう、川や海などの自然環境をきれいに保つとともに、浸水などからまちを守るための重要な施設です。

今後も内部努力を行いながら、経営の効率化を図り、安定的な事業運営に努めます。

■問合せ 企業局総務課 (☎41-2840)

水道事業

●経営状況

水道料金を含む収入は、2年度当初予算に比べ3,075万円(1.0%)の減と見込んでいます。支出は、2年度当初予算に比べ906万円(0.3%)の増と見込んでおり、収支差額は2億9,227万円となります。安心して安全な水道水をいつでも安定してお届けできるよう、水道施設の維持管理や古くなった水道管の布設替えや水道施設の更新工事などを実施します。

●3年度実施予定の主な工事

- ・昭和町地内外配水管布設その2工事
- ・大字白川地内外配水管布設工事

水道水を届けるための収入

| 区分 | 金額 |
|---------|-------------|
| 水道料金 | 25億 7,522万円 |
| 長期前受金戻入 | 1億 5,991万円 |
| その他 | 1億 6,745万円 |
| 合計 | 29億 258万円 |

水道水を届けるための支出

| 区分 | 金額 |
|--------|-------------|
| 維持管理費 | 14億 5,852万円 |
| 減価償却費等 | 7億 5,547万円 |
| 人件費 | 2億 7,366万円 |
| 支払利息 | 1億 1,909万円 |
| その他 | 357万円 |
| 合計 | 26億 1,031万円 |

業務の予定量

給水戸数
54,526戸
年間総給水量
10,353,033m³
1日平均給水量
28,364m³

公共下水道事業

●経営状況

下水道使用料を含む収入は、2年度当初予算に比べ3,627万円(0.9%)の増と見込んでいます。支出は、2年度当初予算に比べ1,553万円(0.5%)の減と見込んでおり、収支差額は6億744万円となります。今後も水洗化の普及促進に努めていくとともに下水道をいつでも安心して利用できるよう、下水道の維持管理とあわせ、下水道管の新設工事や古くなった下水道管の布設替えおよびポンプ場の更新工事などを実施します。

●3年度実施予定の主な工事

- ・勝立諏訪汚水幹線築造(第1工区)工事
- ・吉野汚水第四幹線築造工事
- ・中部合流管渠改築(その1)工事
(本町5丁目など)

下水を処理するための収入

| 区分 | 金額 |
|---------|-------------|
| 負担金・補助金 | 15億 8,518万円 |
| 下水道使用料 | 14億 7,244万円 |
| 長期前受金戻入 | 9億 3,162万円 |
| その他 | 123万円 |
| 合計 | 39億 9,047万円 |

下水を処理するための支出

| 区分 | 金額 |
|--------|-------------|
| 減価償却費等 | 17億 9,258万円 |
| 維持管理費 | 10億 902万円 |
| 支払利息 | 3億 2,907万円 |
| 人件費 | 2億 5,199万円 |
| その他 | 37万円 |
| 合計 | 33億 8,303万円 |

業務の予定量

水洗化戸数
31,630戸
年間総処理水量
8,974,610m³
1日平均処理水量
24,588m³